

能代市体育協会スポーツ賞

栄光賞 籾内長仁

第65回全日本学生フェンシング選手権大会
男子フルーレ個人戦 第4位 団体戦 第2位
所属：ニツ井町フェンシング連盟 / 中央大学

栄光賞 斉藤 光

全国高校定時制通信制体育大会
柔道競技個人75kg超 第3位
所属：能代工業高等学校 / 能代弘道館

栄光賞 中村碧杜

第23回日・韓・中ジュニア交流競技会
U-18男子バスケットボール日本代表
所属：能代工業高等学校 男子バスケットボール部

栄光賞 信太咲菜

第7回全日本女子選抜ウエイトリフティング
選手権大会63kg級 トータル4位
所属：能代工業高等学校 ウエイトリフティング部

奨励賞 大塚梨世

第37回全国JOCジュニアオリンピックカップ
春季水泳競技大会女子11～12歳50m平泳ぎ第4位
所属：サンフルトスポーツスイミングクラブ

奨励賞 清水慎子

U-16女子ソフトボール日本代表
所属：能代東中学校 ソフトボール部

栄光賞

能代高等学校 軟式野球部

第60回全国高等学校
軟式野球大会
第2位

栄光賞

能代工業高等学校 男子バスケットボール部

第46回全国高等学校
バスケットボール選抜優勝大会
第3位

奨励賞 千葉 圭

第23回JOCジュニア・オリンピック・カップ・フェンシング
大会カデ女子エペ 第4位
所属：ニツ井町フェンシング連盟

奨励賞 佐藤 琉

第58回小学生・中学生全国空手道選手権大会中学生1年
男子形 第5位
所属：能代市空手道協会



伊藤 心、オリンピックに挑む！

COLUMN

フェンシングでオリンピックでのメダル獲得をめざす伊藤心選手の、奮闘や日々の心境を、コラム形式でお届けします！

昨年4月からリオ五輪の予選が始まり、海外での7大会のワールドカップに参戦してきました。本来であれば、3月に行なわれる試合にも参戦する予定でしたが、2月のワールドカップ終了時点で、リオ五輪の出場権を得られないことが確定したため、僕のリオ五輪への挑戦は幕を閉じました。

リオ五輪出場は叶いませんでしたが、皆様の沢山の支援と応援のおかげでこの1年間を戦い抜くことが出来ました。本当に感謝しております。どうもありがとうございました。

この1年間を振り返ってみると、怪我から復帰した4月、五輪予選が開幕しても思うように成績が出せず、世界選手権、アジア選手権の代表に入ることが出来ずに悔しい思いをした6月。技術面のみならず精神面の修行も兼ねて单身ウクライナで合宿した8月と、前半は試合の成績はなかったものの、心身ともに自分を高めることが出来た期間でした。



▲ドーハグランプリ大会でのようす



▲全日本選手権でのようす

中盤は、予選プールで敗退してしまった10月、戦い方を見直し体勢を立て直した11月。そして1年半ぶりに決勝トーナメントに進出し、ドーハにてベスト8入りを果たした12月と、戦い方やコンディショニングを再構築することが出来た期間でした。そして、この調子で好成績を残しリオ五輪へ出場しようと意気込んで臨んだ終盤。1月、2月は自分のベストに近い状態で試合に挑み、自分の力を出し切って戦いましたが、どちらも残念ながら決勝トーナメントの1つ前で敗退という成績でした。全力で戦った結果、やはり今の自分の能力が足りていなかった、と事実を受け止めました。

リオ五輪は団体戦も実施されるため、その予選も行なわれていたのですが出場権を獲得出来ず、また、僕が団体戦に出場出来たのも1大会のみだったので、悔しい気持ちが何重にもなって込み上げてきました。

しかし、いつまでも悔やんではられません。リオへの挑戦が終わったと同時に、東京五輪への挑戦が始まっているからです。早く準備が出来る分、時間的に優位だととらえ、現在準備をしているところです。

リオ五輪の舞台で戦い、メダルを持ち帰るという目標が、今回は果たせませんでした。しかし、次の東京五輪では是非、皆さんの目の前で僕の戦う姿を見て頂き、メダルを獲得し、皆様と喜びや感動を共有したいと思いますので、今後とも応援よろしくお願い致します。

今回でこのコラムは最終回となります。

■主な戦績

- 2007 秋田わか杉国体少年男子 優勝
- 2010 JOCジュニアオリンピックカップ 優勝
- 2013 全日本選手権 団体優勝
- 2014 スイスグランプリ大会 個人3位（日本人初のメダル獲得）
- 世界選手権（ロシア）出場
- 2015 ドーハグランプリ大会 8位
- 全日本選手権 個人準優勝



伊藤 心（いとう いのち）
1990年2月27日生（26歳）
能代市（旧ニツ井町）出身
ニツ井小・ニツ井中（ニツ井ジュニアフェンシングチーム）
ーニツ井高校ー中央大学